

2022
October
10
月号

広報紙

KOBEシニア元気ポイント事務局

元気だより

Vol.
10

みなさま、こんにちは。日毎に秋も深まり、日中は過ごしやすくなりましたが、そろそろ活動を始めようかと考えている方も多いのではないのでしょうか。今号の広報紙「元気だより」では、9月に開催した交流会の様子と取材レポートの他に、もっとみなさまに親しんでいただける広報紙作りを目指し、新しい試みとして「みなさまからの活動に関する体験談」を募集することにしました。詳しくは裏面をご覧ください。みなさまからの投稿をお待ちしております！

フードサポートこうべ 現場レポート！



KOBEシニア元気ポイントの活動者が、来場された方の誘導や案内、食品・衛生用品の配布等の活動を会場内にて行いました。

多くの方々に活動していただいたおかげで、滞りなく来場された方の支援をすることができました。みなさま、ありがとうございました！

活動の中で、活動者さん同士や大学生アルバイトなどと、たくさんの交流も生まれていました。イベントならではの光景で、とても嬉しい気持ちで拝見しておりました。

コロナ禍の影響によって高齢者施設での活動がなかなかできなかったという方も多かったと思います。「家に籠もりきりだったので活動ができて良かった」というお声もいただきました。

神戸市在住でコロナ禍の影響により生活にお困りの方などに、「食品・衛生用品等の提供」「行政とつながるきっかけ(相談の機会)」を提供し、孤立化を防ぎ、生活再建・自立に向けた支援につなげることを目的に「フードサポートこうべ」が開催されました。6月から7月にかけて垂水区、北区、中央区の3会場で開催し、合計1,600名以上の方が来場され、相談コーナーでは約150件の相談を受け付け、相談員が助言等を行いました。

今回、活動登録者のみなさまからは非常に多くのお申込みをいただき、社会活動への参加意欲を強くお持ちいただいていることを再認識いたしました。

コロナ禍においてまだまだ余談を許さない状態が続いておりますが、今後予定している神戸マラソンやKOBE六甲全山縦走大会での活動のように、活動者のみなさまが安心して参加できる活動環境の提供に工夫と創意を続けて参ります。



第6回

活動者×受入施設 交流会を開催

in パティオホール(須磨区)



9月13日(火)にパティオホールにて、須磨区・垂水区にお住まいの方を対象に交流会を行いました。今回は8施設の担当者と28名の活動者のみなさまにご参加いただきました。

先輩活動者の経験談



最初に先輩活動者の施設での様子を写真とともにご紹介し、離宮しあわせ荘にて活動されている大柰さんにお越しいただき、お話を伺いました。大柰さんは週に2回、お茶出しや配膳・下膳の補助をされており、活動中には施設の利用者さんとお話をする機会も多いそうです。「利用者さんは人生の先輩であり、学ばせていただくこともたくさんあるので、日々、活動にやりがいを感じています!」と、活気に満ちた

お言葉をいただき、楽しく活動されているご様子が目に浮かびました。また、参加者のみなさまもそんな大柰さんのお話をとても熱心に聴いておられました。

施設担当者との交流

今回は参加施設が多かったため、活動者のみなさまから興味のある活動や施設などを事前に聞き取り、3~4名のグループに分けていただきました。そのグループごとに3施設をまわり、施設担当者の方々とお話をしていただいたので、少人数のグループであったために質問しやすい雰囲気だったようです。会場のあちらこちらで質問が飛び交い、どのグループでもお話が盛り上がっていました。



今後も、新型コロナウイルスの影響を考慮しつつ、感染症対策に努めながら、より多くの受入施設・活動者のみなさまに施設や活動に対しての疑問・不安が解消され、楽しんでいただけるイベントを企画していきたいと思います。



離宮しあわせ荘

☎078-731-4164
須磨区離宮西町2丁目2-3



ことばの道デイサービス

☎078-737-6565
須磨区高倉台6丁目19-1



塩屋さくら苑デイサービスセンター

☎078-755-5671
垂水区塩屋町4丁目25-11



小規模特別養護老人ホーム 花の森

☎078-791-0608
垂水区名谷町1941-1



ひだまりデイサービスすず

☎078-751-3210
垂水区泉が丘1丁目8-3-2



幼保連携型認定こども園 多夢の森

☎078-787-0939
垂水区南多聞台4丁目4-50



幼保連携型認定こども園 夢の森

☎078-704-3008
垂水区高丸6丁目3-1



神戸市立白川台児童館

☎078-791-4613
須磨区白川台7-3-8

施設管理者
金井さん

活動者
信原さん

活動者・施設インタビュー

兵庫区の活動受入施設「デイサービス花うさぎ」にて活動中の信原さん、施設管理者の金井さんにお話を聞いてきました！

記事の詳細はこちらから！



活動内容はどのようなものですか？

金井さん：現在5名の活動者の方を受け入れています。毎週来てもらっている方には利用者さんの入浴後のドライヤーや席への誘導、コップなどの洗いの物を手伝ってもらっています。また、月2回ほど楽器演奏に来てもらっている方もいます。お話相手やレクリエーションの補助をしてもらえる方も募集しています。

受入して良かったことは？

金井さん：利用者さんの中には、しっかり寄り添って対応してあげたほうがいい方もいます。活動者さんがゆっくりお話を聞いたり、(腰が痛いと言っていたら)腰をさすったり、しっかり寄り添って対応してくれるので、本当に有難いですし助かっています。

活動者さんはどのような存在ですか？

金井さん：大事な助っ人です！みなさん本当にすごく良い動きをされるんです。職員のようにテキパキ動いてくれたり、利用者さんの名前を覚えるのも早かったりで驚きます。職員とも利用者さんとも、いい関係でいてもらっています。

これから活動を始められる方へメッセージを！

金井さん：勇気をもってお電話してくださったら、明るい未来が見えますよ！気軽に施設へ連絡してみてください。

今の施設で活動することになったきっかけは？

信原さん：活動者登録してから2年くらいはコロナのこともあり、なかなか活動できずにいました。自分が病気になり「動けるうちにやりたいことをやろう」と思い、受入施設を探し始めたのがきっかけです。

活動内容はどのようなものですか？

信原さん：入浴後の利用者さんを洗面台の席まで案内してドライヤーかけをしたり、食器洗いなどのお手伝いをしています。

活動していて嬉しかったことは？

信原さん：利用者さんが、何をしても「ありがとう」と言ってくれるのですごくうれしい気持ちになります。真剣にプリントや塗り絵をされているときにこちらが声をかけても、笑顔で返してくれるので「自分も年を取ったらあんな風になりたいな」と利用者さんを見ていて思います。

これから活動を始められる方へメッセージを！

信原さん：私は活動者登録してからはしばらく活動できずにいたのですが、今では「今まで毎週この時間は家で何をしていたかな？」と思うくらいです。活動先を探すなら、自宅から近い施設がいいと思います。雨の日でも来られるので、私はこちらの施設を選びました。



須磨区

デイサービス花うさぎ

兵庫区大開通2丁目3番21号
フキ神戸ビル2F

☎078-576-6688

定員25名の通所介護事業所。
現在はコロナ禍で20名を定員としている。



募集中の活動

- ✓ レクリエーションの補助
- ✓ 施設内移動の補助
- ✓ お茶だし・配膳・下膳の補助
- ✓ 入浴前後の補助(整髪、衣類整理等)



社会参加 出かけるきっかけに

読売新聞に制度についての記事が紹介されました!

記事では、フレイル予防事業として神戸市が取り組んでいるKOBESINIA元気ポイント制度についての紹介と、実際に「ぼー愛」にて活動者の浅尾さんが活動されている様子が紹介されています。

新型コロナウイルスの感染拡大で、家にこもりがちだという人も多くありません。ただ、外出することには、脳を刺激し、認知機能の衰えを防ぐことにつながるのとされています。フレイル予防に欠かせない「社会参加」のため、出かけるきっかけを創出しようという試みを取材しました。

ボランティアで換金ポイント

「お風呂はどうでしたか」「気持ちよかったですわ」神戸市中央区の特別養護老人ホーム「ぼー愛」に併設されたデイサービス。ボランティアの浅尾千子さん(71)が、入浴を終えた70歳の女性利用者の髪の手をドライヤーで乾かしていた。神戸市では、外出の機会を増やして社会参加を促すため、2020年10月からは、1年間に換金できる上限は8000ポイントとなっている。



入浴を終えたデイサービス利用者の髪を乾かす浅尾さん(神戸市で)

月2〜3回、ボランティア活動をしている浅尾さんは「バリバリ働きたいわけじゃないけれど、出かけることは気分転換になる。感謝してもらっているのもうれしい」と話す。

対象施設は高齢者施設、児童館、50か所あり、施設

取材を受ける活動者の浅尾さん



設問が希望する活動をしてもらう。ぼー愛でボランティアの受け入れを担当している美山睦美さん(58)は「利用者や登録者の年齢が近いので、話し相手としても貴重な存在だ」と語る。市によると、9月22日時点の累計登録者数は1013人で、70〜74歳が4割を占める。市介護保険課の三谷一仁さん(47)は「仕事に一区切りつけた人たちが、社会とのつながりを意識して参加するケースが多いようだ」と説明する。



活動 体験談 大募集!!

事務局では、活動者のみなさまが活動を通して良かったことや、心に残る体験談を募集しています。お寄せいただいた体験談の中から数点をホームページや元気だよりで紹介させていただきます。

ホームページで入力して投稿いただくか、事務局へFax・郵送・メールにて投稿ください。みなさまからの投稿を心よりお待ちしております。

下記ホームページのアドレス、またはQRコードからご応募ください



<https://pro.form-mailer.jp/fms/46a8753c269167>

お問い合わせ

新しい活動受入施設やご近所の施設が登録されているかなど、活動場所に関するお問い合わせもお気軽にご連絡ください。

KOBESINIA元気ポイント事務局 TEL.078-335-6543

〒650-0021 神戸市中央区三宮町1-9-1 センタープラザ1007 ●受付時間:平日 9:00~17:00(土日、祝日、年末年始を除く)

FAX 078-335-6542

メール desk@kobepoint.jp

<https://kobepoint.jp> KOBESINIA元気ポイント

本事業は、神戸市からの委託を受け実施しています。